

令和5年度 第1回鶴岡市学校給食センター運営委員会

日時：令和5年7月26日（水）午後3時～

場所：学校給食センター 2階会議室

1. 開会（所長補佐）

2. あいさつ（布川教育長）

3. 委員長、副委員長の選出

委員長・・・一関 美子 委員（鶴岡第4中学校PTA幹事）

副委員長・・・風間 成彦 委員（大泉小学校長）

4. 報告（議長 一関委員長）

報告第1号：令和4年度鶴岡市学校給食センター運営状況等について（資料により説明）

質問・意見なし

報告第2号：令和5年度鶴岡市学校給食センターの運営方針について（資料により説明）

質問・意見なし

5. 意見交換（議長 一関委員長）

学校給食センター整備基本構想について（資料により説明）

委員：小学校から中学校に進学したことにより給食の量が増え食べきれなくなったと子どもから聞いています。フードロス削減の面からも、徐々に量を増やすなどして完食できる量を提供してはどうでしょうか。

委員：子どもの数が年々減少していることで、将来的に子供たちが楽しみにしている給食を提供できなくなることはないのでしょうか。

所長：各センターの稼働率は低下していますが、効率的な提供体制を整備し児童生徒数が減少しても給食を提供していきます。

委員：給食を食育の生きた教材として活用していただき、栄養指導としてわかりやす

いものとなっていてありがたいと感じています。新センターでも栄養指導を継続してほしいと考えています。

委員：家庭では偏食傾向な子どもでも、給食だと友達と一緒になので残さずに食べられているようです。大変ありがたいと感じています。

委員：建設候補地がどこになるのか気になります。他のセンターも築後20年以上が経過しており、老朽化が進んでいくものと考えています。今後、鶴岡センターから鼠ヶ関小に提供してもらえば1時間近くかかるので、将来を見越して、子どもたちにとっておいしい給食の時間となるように配慮してほしいと思っています。

委員：よく噛んで食べるような献立をお願いしたいと思っています。また、献立表を電子化することについては、ご家庭でのメニューとだぶらないように献立表を冷蔵庫に貼るなどして目を通してしている状況だと聞いているので、紙から電子媒体への変更は急がず進めていただくことを希望します。

5. その他

なし

(閉 会)